

2021/7/25-7/31相場見通し

品目		
鉢 花	鉢花	夏物も秋物も厳しい販売状況となっている。週頭からリンドウ岩手オトメなども出荷が始まる。なかなか売れる状況ではないが新規に出荷スタートするものも出てくる時期なので大事に売っていききたい。
	苗物	厳しい市況に逆戻りしてしまった。ピンカやペンタスは再び低迷し、菊やアスターもやや売れが鈍った。苦しい夏場だが週頭は何とか相場を戻していききたい。
観 葉	大鉢・中鉢	インディアやジャマイカなど朴物は安定して売れている。アンスリウムやウンベラータなども好調。来週は台風の影響で沖縄の荷物が少ないため、大中鉢は品薄になる。月末にはなるが近場で荷を集めたい。
	小鉢	夏場で荷が減ってきたが、売れも鈍い。食虫植物などは出荷終了。シュガーバインなどつる性観葉が苦しい。
	ポット	小鉢同様、シュガーバイン、ヘデラ、ワイヤーなどが苦戦。多肉も売れが鈍っている。週頭はまた切り替えて販売したい。
洋 蘭	コチョウラン	先週までは相場を保っていたものの大輪系は特に売れが鈍った。白も色物も苦しく、しばらくはきつい時期が続く。ミディも白は数も出ていないが全般的に弱含み。
	その他	ある程度数が出てきたグラマトはミニも大鉢も非常に売れが鈍くなっている。デンファレは週頭を中心に出荷があるが、例年より数も少ないのでしっかり売っていききたい。
	総括	胡蝶蘭は大輪もミディも苦しい。全般的に動きは鈍いが、いろいろな商品がでる週頭は少しでも流れを取り戻せるよう営業をかけていききたい。

販売状況コメント

全般的に販売が厳しくなっている。大輪系コチョウランもだいぶ鈍くなっており、真夏の時期らしい苦しい状況に陥っている。観葉鉢は多品目に比べればまだ流れている方だが、ものによっては値段が出ないものも出始めている。特にイベントもなく8月のお盆過ぎまでは苦しい状況だが、菊類やリンドウをはじめとした出始めの秋物などはなんとか相場を維持して販売したい。

(株)フラワーオークションジャパン